



# BOAT RACER'S HOTLINE

大場恒季 Koki Ooba

登番	支部	出身	期	年齢	級	前期勝率	通算勝率	通算1着	通算優出	通算優勝	2024年賞金	生涯賞金
5139	愛知	愛知	126	24	A2	6.13	4.46	99	5	1	1562万2133円	5108万6413円



## 夢はでっかくグランドスラム! 蒲郡のスターを目指して奮闘

○一発で魅力を感じたレーサー  
——ボートレーサーを目指したきっかけは?

小さい頃はレスキュー隊員に憧れていました。高校2年生の進路を考える時期に、通っていた蒲郡高校にボートレーサー募集のポスターが貼ってあったんです。運動神経には自信があったし、募集要項も当てはまっているかな...と思ったのと、やっぱり平均年収1600万円にも興味を持ちました。それで実際にボートレース蒲郡に見に行ったら、ペアボートに乗ることもできました。一気に魅かれましたね。それまでボートレースのことを全く知らなかったんですけど、ボートレーサーになるために頑張りました。養成所の試験対策をして、1回で合格しました。

——養成所時代は?

ボートに乗ることが好きで...。もちろん今でも好きなんですけど、とにかく乗れることがうれしかったですし、楽しかったです。叱られたり、つらいこともありましたが、最初からモンキーターンをしてみたりとか(笑)、結構ムチャなことをしてましたね。もちろんすぐく怒られました。成績は良かったです。勝率1位を目指せるくらい。結果は2位で1位は常住蓮選手でした。

——プロレーサーデビューして。

思うように走ることができなくて、最初は苦労しましたね。養成所ではどのコースでも自分が前にいるケースが多かったですけど、デビューしたら簡単に前を走るこ

とができない。後方に置かれることが多いし、後ろの走り方が分からなかった。自分はレーサーに向いてないのかなと思うこともありました。

——デビュー4期目に10勝を挙げて勝率が4・40まで一気に上昇。

そのあたりで大谷直弘さんに師匠になっていただきました。いろいろアドバイスをもらって落ち着いてレースに行くようになった感じです。それまでは調整してエンジンを上げることよりも、操縦の方で何とかしようという気持ちが強かった。いろいろ調整することにより、乗り方も安定してきたし、追い上げも利いて少しずつ前を走ることができるようになりました。ダッシュからでも着を取れることもできるようになったんですけど、その頃からフライングも多くなってきたんですよ...。

○幅広い調整

——近況はピット離れ仕様でコーン取りから積極的な動きを見せるシーンも。

F2になった節で「何かをつかんで帰ろう」と思ったんです。フライングを切ってしまうと外枠ばかりになってしまふ。そこで調整の幅を広げようと、ピット離れ仕様を試しました。仲道大輔選手がピット離れを良くするプロペラゲージを持っていて、それを参考に試しました。ただ、リスクも大きい。ピット離れを良くするだけでは意味がないので、その上で足を良くするにはどうしたらいいか、

と試行錯誤した中で調整の幅が広がりました。とはいっても、普段からピット離れを良くして「イン屋」を目指すつもりはありません。勝負所で使えたらいいなと。もちろん、伸び仕様の調整を試すこともあります。今は養成所の時から求めているスピードと自分の調整がかみ合ってきたという感覚はあります。

——今後の課題は?

スタート事故が多いことですね。前期は勝負駆けのところまで立って続けに2本フライングを切っていました。F3になったこともあるので...。大谷さんにも「冷静さを持つことと事故をしないことを心がければ強くなる」と言ってもらえています。1月から休みになりますけれど、その間しっかり練習してきます。

——ピットでは地区を問わず積極的にアドバイスをもらっている。

「どうやって乗っているんだろう」とか「右足の使い方が気になるな...」とか思ったらすぐに質問します。会える機会はなかなかないですからね。山口剛さんにはいろいろ教えていただきました。池田浩二さんや井口佳典さんにも聞いたことがあります。

——将来の夢は?

夢は大きくグランドスラムですね。蒲郡高校の先輩に野球の千賀滉大投手がいます。自分は蒲郡のスターになりたいです。近いところではA1級。記念を走ることもできないので、そのためにも事故をしないことが大事ですね。